

ファカルティレット[®](FL)プログラム

NEW!

課題解決型
×
教員引率

FLプログラムの概要

- 夏期・春期休暇中、2週間海外で学ぶ
- テーマ学習中心、課題解決型
- 教員が引率し学びをファシリテート
- 事前研修、事後研修、報告会
- 2単位(全学教育科目「海外フィールドワーク」)
※TGLポイント(海外研鑽2ポイント)も対象
- 東北大学による財政支援 + 給付奨学金

- 自分の関心があるテーマを追いかける楽しさ
- 盛りだくさんの現地研修 + 交流
- 教員が引率するので安心

地域別を選ぶ

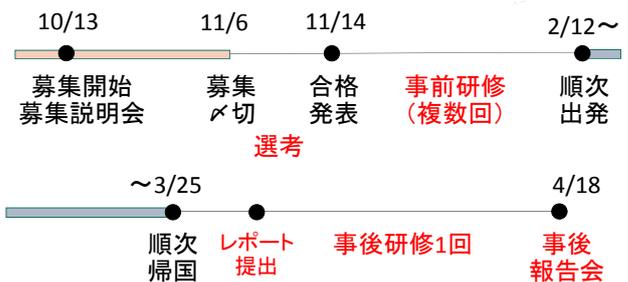
スペイン研修
(スペイン語と文化学習)

ドイツ研修
(課題解決型：ドイツと移民)

ロシア研修
(ロシア語と文化学習)

- ✓ 語学研修
- ✓ テーマ学習
- ✓ フィールドトリップ
- ✓ 現地学生との交流
- ✓ 引率

タイムスケジュール



※SAPと募集×切日が異なります。

※履修登録は、参加者決定後に留学生課で行います。

応募要件

- スペイン・ドイツ・ロシア共通
 - パスポートを所持していること (又は申請済み)
 - 正規学生であること
 - 参加に際し健康上の問題、懸念事項がないこと
- (スペイン・ドイツのみ) 全学年の学部・大学院生対象
- (ロシアのみ) 日本国籍保持者
- (ロシアのみ) 学部1・2年生に限る
- (ロシアのみ) 過去に同プログラムに参加したことが無い

応募方法

スペイン・ドイツ⇒専用ウェブサイトから応募

ロシア⇒**応募書類**をメールで送信する。



「スペイン・ドイツ」と「ロシア」は
募集要項と応募方法が異なります！

書類選考について

応募書類をもとに、総合的に判断します。

○ 学業成績

○ 課題小論文 (日・英/スペイン語)



ここを見ます！

しっかりとした留学
目的を持っているか？

7

プログラムを選ぶ上での注意

- プログラム期間のみでなく、日本出国・帰国に必要な日数(次頁以降のスライドで説明)も加味した日程を確保できること
- 事前・事後研修、報告会すべてに参加できること
- 参加決定後は原則辞退は認められない(追試など注意！キャンセル料あり)
- 同時期の他の海外研修(例:SAP)との併願不可

8

プログラム別の説明



9



ドイツ

課題解決型のフィールドワークを通して
「ドイツ」に学ぶ

テーマ: 課題解決型のフィールドワーク

期間(移動日含む): 2017年3月5日~3月19日

研修地: バーダーボーン大学、ベルリン、その他3都市

内容: ◆ドイツ語研修

◆テーマ学習:「ドイツと移民」をテーマに学習者がそれぞれ課題を設定し研修

◆フィールドワーク:ベルリンを含むドイツの複数都市を巡りテーマとドイツ文化に迫る

◆現地学生との交流:ドイツ人学生とイベントを協働企画

◆研修成果をプレゼンテーション

参加費用: 20~25万円程度

給付奨学金: 8万円

その他: 選考時、学部生を優先。

10



スペイン

マドリッドで学ぶスペイン語とスペイン文化

テーマ: スペイン語と文化学習

期間(移動日含む): 2017年2月12日~2月25日

研修地: マドリッド・コンプルテンセ大学

内容: ◆スペイン語研修

◆文化を学べる場所でのフィールドワークを行う

◆マドリッド市内の文化施設訪問や世界遺産の街トレド、歴史的遺産

の多い街へのフィールドトリップ

◆現地学生との交流や日本文化の紹介あり

◆スペインに関するテーマについて調査し、プレゼンテーションを行う。

参加費用: 20~25万円程度

給付奨学金: 8万円

その他: 選考時、スペイン語の学習経験のある学部1・2年生を優先。

11



ロシア

Tohoku University Cross-Cultural Program
with Russia (TUCPR)

テーマ: 異文化交流を通してロシアに対する知見を広める

期間(移動日含む): 2017年3月10日~3月25日

研修地: 国立ノボシビルスク大学

内容: ◆ロシア語研修

◆ステレオタイプや偏見を払拭する多角的視野を養う

◆ノボシビルスク市内の文化施設訪問、ロシア科学アカデミー
研究所訪問、フィールドトリップなど

◆ロシア人学生との共修授業

◆研修成果をプレゼンテーション

参加費用: 7~10万円程度

給付奨学金: 7万円

その他: 過去に同プログラムに参加したことのない日本国籍の学部1・2年生のみ参加可。